



大和の風

【第6号】令和7年6月17日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

「SNS とのつき合い方を考える」

6月11日(水)に、生徒指導の先生による「SNS の使い方」に関する集会を行いました。今回は、スマートフォンやゲーム機器の利用、インターネット上のトラブル、課金の問題、ネットリテラシーの重要性など、日常に潜む危険性について具体的に伝える機会となりました。内容は以下の通りです。



① ゲームやスマホ、使いすぎではありませんか？

スマホやゲームに夢中になって、時間を忘れてしまうこと、ありませんか？やるべきこと（勉強や部活動、家の手伝いなど）と、やりたいこと（ゲームや SNS など）のバランスをしっかりと取ることが大事です。時間を上手にコントロールできるかどうかは、自分自身を律する力にもつながります。

② これって犯罪？

ネットの世界では、ちょっとした軽い気持ちの投稿や画像のやり取りが、大きなトラブルにつながる場合があります。たとえば、裸や下着姿、体のプライベートな部分が写った写真や動画。自分で撮るのも、送るのも、受け取って誰かに見せるのもすべてダメです。「そんなつもりはなかった」ではすまされません。ネットでは簡単に、被害者にも加害者にもなり得ます。

③ あなたは支払えますか？

ゲームで「ちょっとだけ」と思ってやってしまう課金。気づけば大きな金額になることもあります。自分のお金ではないのに勝手に使うのは、もちろん問題です。課金するなら、家の人と相談してから金額を決めます。できれば課金しないのが一番安全です。困ったときは、すぐに大人に相談してください。

④ 自分を守るために

ネットや SNS を安全に使うためには、家族や友達と使い方のルールを決めておくことが大切です。使っている時間、してはいけないこと、困ったときにどうするかなど、あらかじめ話し合っておくと、いざという時に安心です。

⑤ その書き込み、大丈夫？

SNS で思ったことをそのまま投稿してしまったり、うわさを確かめもせずに書いたりしていませんか？それが誰かを傷つけたり、いじめのきっかけになったりすることもあります。「人を傷つけていないか」「大きなお世話」になっていないかなど、書き込む前に一度立ち止まって考えることがとても大切です。

情報化が進む社会では、インターネットや SNS を上手に使う力がますます求められています。一方で、子どもたちの判断力や心の成熟度はまだまだ発展途上にあります。だからこそ、私たち大人が「正しく使う姿」を示し、ルールと一緒に考え、子どもとしっかり向き合うことが大切だと感じます。ご家庭でも、スマホの使い方や家庭内ルールについて、改めて話し合う機会をもっていれば幸いです。



3年生 高校説明会①

6月5日(木)3年生と保護者を対象に、私立・県立高校説明会が行われました。私立高校から5校、県立高校から2校の先生方をお招きして、いろいろな学校の特色や魅力を、直接高校の先生方から聞くことができる貴重な機会でした。子どもたちの目を光らせながら真剣に聞く姿が、印象に残りました。3年生の中には、進路についてまだはっきりと決まっていなくてもいいかもしれませんが、焦らなくても大丈夫です。これから、今回のような機会にしっかりと話を聞き、自分の将来について少しずつ自分で考えていくことが大切です。19日(木)には、第2回高校説明会(県立高校8校)が予定されています。「どの様なことを高校で学びたいか」「どの様なことに挑戦してみたいか」「将来、どの様な自分になりたいか」など、自分に問いかけながら、高校の先生の話にしっかりと耳を傾けていって欲しいと思います。どんな道を選ぶかは、自分で決めていくものです。そのためのヒントや出会いが、今回の高校説明会の中にきっとあるはずですよ。

保護者の方々も多数のご参加ありがとうございました。高校の先生方が、大和中学校保護者の参観数の多さに驚いていらっしゃいました。



今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。